慶應義塾 医学部新聞

発行所
三四会医学部新聞編集室
〒160―8582
東京都新宿区信濃町35
電話(3353)1211 内線64996
会員については会費に購読料が含まれる
発行人　武田　純三
毎月　１回20日発行

信濃町駅前・各種診療
慶應義塾大学病院
●外来診療時間＝午前8時40分～午後12時 午後1時～午後4時（特殊外来）
●電話＝03（33353）12111（大代表）

三四会ホームページ

特別座談会

2021年慶應連合三田会大会開催間近

三四会と連合三田会のさらなる連携に向けた第一歩に

昨年は新型コロナウイルス感染拡大により中止となった連合三田会大会ですが、今年はオンライン開催されます。しかし、三四会員の中には連合三田会を身近に感じられない人も多いと思われることから、今回は菅沼安嬉子連合三田会会長と武田純三三四会会長、今年度の連合三田会大会実行本部長の野間省伸氏の三者による座談会を開催し、三四会と連合三田会の絆や本大会の楽しみ方などを語り合ってもらいました。聞き手を務めるのは、野間氏とともに実行本部委員を務める１９９１年卒の宮川義隆君です。

学年や学部に関係なく塾員一同の絆を深める連合三田会

宮川　連合三田会は塾員全員を対象とした同窓会組織ですから、三四会員の皆さんは連合三田会会員です。良い機会なので、連合三田会について教えていただけますでしょうか。

菅沼　私は２０１３年に連合三田会会長に就任された比企能樹先生と一緒に連合三田会の仕事をするようになり、連合三田会が本当によくできた仕組みだと目を見張りました。慶應大学を卒業した全塾員を会員とする連合三田会には、現在38万６０００人の会員がいます。入会金や年会費などはなく、毎年行われる連合三田会大会を通じた寄付により運営されています。さらに特徴的なのが、地域の三田会、会社の三田会、趣味の三田会、ゼミの三田会など８８６もの三田会が存在することです。三田会会員はいくつもの三田会に同時に入ることができて、さまざまな三田会の中で絆が深まっています。

宮川　それは私も強く思います。私はずっと信濃町にいたので、卒後25年の大同窓会の実行委員になったことで初めて三田の方たちと交流するようになりましたから。

野間　理工学部の友人も三田には通ったことがないので、連合三田会といわれても違和感があると言っていました。医学部の皆さんもそうなんですね。

菅沼　２０１０年くらいまでは三田側から見ても「医学部は別もの」というイメージがあったようですが、当時の吉野肇一三四会副会長が連合三田会大会で救護部会以外にも三四会主催の医療講演会とイベントを提案するなど頑張ってくれて、今や医学部のブラックジャックセミナーは大人気ですし、医学部や病院の認知度も高くなってきました。

特にありがたかったのは、長谷山前塾長と連合三田会会長の名義で新型コロナウイルス感染拡大に伴う支援寄付をお願いしたときでした。当初はあんなに集まるとは思わなかったものですから大変驚きましたが、社中の皆さんが慶應病院は慶應義塾にとって大切なものだと思ってくださっているのだと感じて、連合三田会との連携を強めて良かったと痛感いたしました。

宮川　どれくらいの寄付金が集まったのでしょうか。

菅沼　最初は数千万円だったものが、塾員全体からどんどん集まってきて、就学支援として1億６０００万円、病院支援が６億４０００万円にもなりました。先日の評議員会では、当時病院長だった北川雄光常任理事が「皆さんからのご支援があったお陰でＰＰＥ（個人用防護服）などの思い切った購入ができました。本当にありがたかったです」とおっしゃっていました。

武田　寄付という話ですと、今建っている新しい１号館は建設費３００億円のうち１００億円を寄付で集めることに決まったのですが、最終的には全塾の皆さんから１０８億円くらいの寄付をいただくことができました。この建物の3分の1は寄付によるものだといえますから、その点についても改めて塾員の皆さんにお礼をしたいです。

三四会と三田会の連携でもっと深い絆を

宮川　武田先生は三四会と三田会の連携強化を進めていますが、その背景をご説明いただけますでしょうか。

武田　三田会には卒業年度ごとの三田会、地域三田会、職域三田会、諸会とあり、諸会のトップランナーが会員９０００人の三四会です。１９２０年1月設立の三四会は昨年１００周年を迎えましたが、学年ごとの三四会、地域ごとの支部、職域ごとの三四会という3つの流れがあるのは三田会と同じです。

私が２０１３年に比企先生から三四会長を引き継ぐと、少し経って比企会長が連合三田会会長になられたのですが、その頃はまだ三四会と三田会の連携はそれほど進んでいませんでした。しかし、三四会員も三田会の一員ですし、三四会としてはもっと地域三田会の皆さんと連携をとるべきだろうと考えました。三田会の皆さんは患者さんになり得る方たちであり、三田会の皆さんにとってはご自分の地域に三四会員の医者が見つかるということで、ウィンウィンの関係を築くことができるからです。そこで毎年30箇所くらいで開催される三四会支部総会に招かれるたびに地域の三田会と連携しませんかと声をかけ続けたところ、三四会支部の集まりに三田会の幹部の方をお招きするなど、少しずつ相互に行き来することが増えているようです。私は渋谷区の三田会で渋谷西村フルーツパーラーの西村社長に依頼され、地域三田会の皆さんに慶應病院のかかり方をお教えしたことがあります。

オンライン開催でも誰もが楽しめる大会を目指す

宮川　２０２１年大会はオンライン開催となりますが、実行本部長である野間さんは開催に向けてさまざまなご苦労があったと思います。現在どのように準備を進めているのでしょうか。

野間　２０２０年度の連合三田会大会は残念ながら中止になってしまいましたが、今年はなんとしても開催したいので、当初は日吉とオンラインによるハイブリッド形式での開催を考えていました。しかし、リアル会場とオンラインの両方の準備をしなければいけないとなるとあまりに手間がかかるため、昨年の12月頃にはオンライン一本でいくことに決めました。今回のオンライン開催に際してもっとも重視したことは社中の絆を深めることです。そして、連合三田会の維持、発展に資すること。この二つであるということを実行委員の中で共有した上で、デジタルが苦手な方でもなるべく入りやすく、わかりやすい仕組みをなんとかして実現しようと務めてきました。

宮川　シニア対策としてはサポートセンターを設けまして、オペレーターが対応できるようにしています。

野間　もうひとつの連合三田会の維持ということについては、クラウドファンディングや同窓会費で集まればいいといった意見もあがりましたが、例年通り大会券をお求めいただいて参加してもらうことに決めました。ただし、「では何をするの？」という議論は未だに続いています。オンライン上でも多くの人に楽しんでもらえるイベントのほか、三四会をほじめとしたいろんな三田会が集まるバーチャルの同窓会空間など、社中の絆を深めるために苦心しつつ準備しているところです。

宮川　海外の同窓ともつながれるのはオンラインになったことのメリットのひとつかもしれませんね。

野間　そうなんです。また、コンサートや講演などイベントの一部が収録形式なので、時間が重なっていても幅広いコンテンツを楽しめるというメリットがあります。例えば、医学部は北川常任理事と作家の阿川佐和子さんによる「コロナと闘う！慶應義塾大学病院」という対談イベントがあるのでぜひご覧いただきたいです。そのようにリアルでやってきたことをオンライン上でそのままやろうとしても面白くなるとは限らないので、オンラインでなければ実現できないことを意識してやっていく方向で考えています。

武田　学会なども最初の頃は中止にしていましたが、オンラインでやるようになって参加者が増えましたし、時間が重なっていても見られるなど、オンラインのメリットを感じるようになっています。

野間　今年度私たちが作るオンラインでの連合三田会大会のシステムなどは連合三田会の所有物として来年度に引き継ぐことができます。そのようにオンラインのいいところ、リアルのいいところをそれぞれ取り込んでもらって、より多くの参加者につながるようにしてもらえればと思います。

宮川　昨年中止になってしまった一学年上の先輩方から受け継いだ記念品についてもお知らせしておきましょう。昨年の記念品部会が一生懸命検討された記念品の一部は、今年度の私たちが引き継いで皆さんに選んでいただくことが可能になっています。

野間　記念品ということでは、今年は例年よりも質量ともに充実を図りました。グランドセイコーの特別モデルやウエダジュエラーのネックレス、ゴルフパター、カシオのＧ－ＳＨＯＣＫなどが今年の目玉商品で、初めて連合三田会大会の記念品にご出品いただく企業も多くいらっしゃいます。また記念品の種類も例年より豊富にあります。我々の細かい注文に応えてくださった企業の皆さんにはとても感謝していますし、その分きちんと捌かなくてはと思っています。ぜひ皆さんご期待ください。

宮川　野間さん自らセールスに行く、あの行動力には感嘆しました。

三田会をきっかけに三四会員も世界を広げてほしい

宮川　では、最後に三四会員の皆さんに向けたメッセージをお願いします。

武田　三四会の皆さんには、もっと三田会の皆さんと交流してもらいたいと思います。各地域の三田会に参加してもらってもいいですし、今回の連合三田会大会はオンラインになってしまいましたが、日吉の会場にあれだけ多くの塾員が集まる連合三田会の雰囲気を感じてほしいと思います。

宮川　一回でも参加すると連合三田会の良さがわかると思うのですが、三田会と交流した経験がない三四会員にはなかなかハードルが高いようです。なにかアドバイスはありますでしょうか。

菅沼　大会は同期の人が親しくなる良いきっかけになると思いますし、それぞれの地域には三四会と三田会がありますから、何年かに二回は合同で開催するなど交流する機会が増えれば顔見知りができていいかもしれないですね。

野間　要はきっかけでしょうね。私たちの学年では卒後25年大同窓会のキックオフの際、同級生の一人がスピーチの直後に壇上から降りてきてすぐ脳梗塞で倒れてしまいまして、宮川君をはじめ医学部と看護短大の皆さんが一斉に集まって処置してくれたんですよね。

宮川　そのときの彼は後遺症もなく、今回の実行委員として活躍してくれています。

野間　そういったハプニングがあったおかげで仲間に医療者がいる総合大学で良かったと思いましたね。

菅沼　今回のワクチン接種でもそうでしたが、連合三田会にいると本当に総合大学としての慶應義塾の強みと社中の絆を強く感じます。今度の連合三田会大会では、三四会員の皆さんにもそのような連合三田会の良さをぜひ感じてほしいと思います。

宮川　実行委員の一人としても本当にそう思います。本日はお集まりいただき、ありがとうございました。

連合三田会会長
菅沼安嬉子（内47回）

三四会会長
武田　純三（麻52回）

2021年慶應連合三田会大会実行本部長
野間　省伸
（1991年法学部卒・講談社社長）

聞き手：
2021年慶應連合三田会大会実行本部
宮川　義隆（内70回）

速報　次期病院長に松本守雄教授（整65回）が就任

病院長
松本　守雄君（65回）
整形外科学教室教授

北川雄光病院長が常任理事に就任したことを受けて、令和3年6月14日に第1回病院長適任者選考委員会を開催された。その後の候補者受付を経て、7月30日の第2回病院長適任者選考委員会にて審議の結果、松本守雄君を病院長適任者として伊藤公平塾長へ推薦。8月20日、伊藤塾長より、次期病院長として松本守雄君が任命された。新病院長の任期は、令和3年9月1日から令和5年9月30日までの2年間となる。

慶應義塾大学病院・三四会・慶應医学会 100年合同記念式典・シンポジウム

日　　時　2021年９月11日（土）午後２:00～６:20
形　　式　Web配信（※参加費無料・事前登録制）
対 象 者　慶應義塾教職員、三四会会員、慶應医学会会員、塾生（一貫教育校生を含む）、近隣医師会会員、その他慶應義塾関係者　※対象者のご家族の参加も可能です
視聴方法　申込期限までに、QRコードもしくは以下リンクより事前申し込み登録をお願いします。
申込期間終了後、事務局より視聴方法についてご連絡します。
https://forms.gle/K3tz9exj6HStFoZRA
申込期限　2021年９月３日（金）午後５:00

式　典　午後２:00～２:40
司　　会　小川 彩佳（予定）
記念ムービー上映
式　　辞　塾長　伊藤 公平
病院長　松本 守雄
三四会会長　武田 純三
医学会会長　天谷 雅行
来賓祝辞　連合三田会会長　菅沼 安嬉子
北里研究所理事長　小林 弘祐

シンポジウム　午後３:00～６:20
次の100年へ　For the Next 100 years
第１部　次世代を見据えた医療と人材育成
座　長　戸山 芳昭（慶應義塾大学名誉教授）
池田 康夫（慶應義塾大学名誉教授）
講 演 者　佐々木 淳一（慶應義塾大学医学部救急医学教室教授）
陣崎 雅弘（慶應義塾大学医学部放射線科学教室（診断）教授）
門川 俊明（慶應義塾大学医学部医学教育統轄センター教授）
第２部　世界を先導する最先端の慶應医学
座　長　猿田 享男（慶應義塾大学名誉教授）
末松 誠（慶應義塾大学医学部医化学教室教授）
竹内 勤（慶應義塾大学名誉教授）
講 演 者　金子 祐子（慶應義塾大学医学部内科学教室（リウマチ・膠原病）教授）
岡野 栄之（慶應義塾大学医学部生理学教室教授）
佐谷 秀行（慶應義塾大学医学部先端医科学研究所 遺伝子制御研究部門教授）
第３部　慶應医学のあゆみとその先
座　長　村井 勝（慶應義塾大学名誉教授）
相川 直樹（慶應義塾大学名誉教授）
講 演 者　山内 慶太（慶應義塾常任理事）
向井 千秋（東京理科大学特任副学長）

※講演の順番は変更となる可能性がございます
※祝花につきましては、お気遣いに感謝しつつも謹んで辞退させていただきます

式典・シンポジウムに関するお問い合わせ　慶應義塾大学病院総務課
Tel：０３-５３６３-３６１１　E-mail：med-somu-3@adst.keio.ac.jp

みんなでみらいへ Creating Future Together
2021年連合三田会大会〝デジミタ大会〟
2021年10月17日（日）オンラインにて開催！
e大会券のお求め
記念品の申し込み
福引エントリー品＆引き換え
イベントの参加
大会ホームページから「デジミタ」にアクセス
https://www.2021.rengomitakai.jp/
〈サポートセンター〉
０５７０-２００-７０９（ナビダイヤル）
●平日　10:00～17:00
●大会前日（10/16）　10:00～17:00
●大会当日（10/17）　８:30～17:15

鑑識知来

昨今の技術革新により、生体データを簡便に取得可能なウェアラブルデバイス開発が急速に進行している。有名なものとしてApple watchによる脈波、Sp02がある。現在全世界的に多くのウェアラブルデバイスを使用した研究が遂行されておりその取得意義が示されつつある。本邦でもあらゆる生体／体液データから新たな価値創出をなすべく多くの試みがなされている。

筆者は縁あって現在、機器製造販売会社の立場より汗の中の物質濃度を計測可能な技術を取り扱っているが、日々あらたな生体データを取得する意義を関係者より問われ自身でも反芻を繰り返している。昨今の技術革新により、日常臨床の現場にて取得可能、あるいは医療施設外でも計測可能な生体パラメータが増え続けていることは臨床家にとって自明のことであろう。その中で臨床家のワークフローを変えうるパラメータを生み出すことは至難の業である。

振り返れば金科玉条であるバイタルサインも、最初は医療者が「手あて」だけで患者さんの情報を得ていた時代から多くの先人たちの努力と長期間にわたるデータ集積の結果、無くてはならない物になった。このような歴史を鑑みるに、一人間が医学的社会的に有用な生体パラメータを見出そうとすることがそもそもおこがましいことなのではないか？と感じることもあるが、これまで幸運なことに多くの関係者に支えられ開発が進行している。立場を変え研究者として当研究を俯瞰するに、汗データ解析を試みる研究者はまだまだ少なく、必然的に今回の研究で得られるデータはすべからく新規の物である。誰も見たことがないデータに触れる事は、研究者のほしくれとして大変エキサイティングな経験である。

以上、図らずも多岐にわたる分野の立場を拝命し、昨今の医師のキャリアの多様性を感じる日々である。

（整形外科学教室特任助教、㈱グレースイメージング代表取締役　中島大輔　87回）